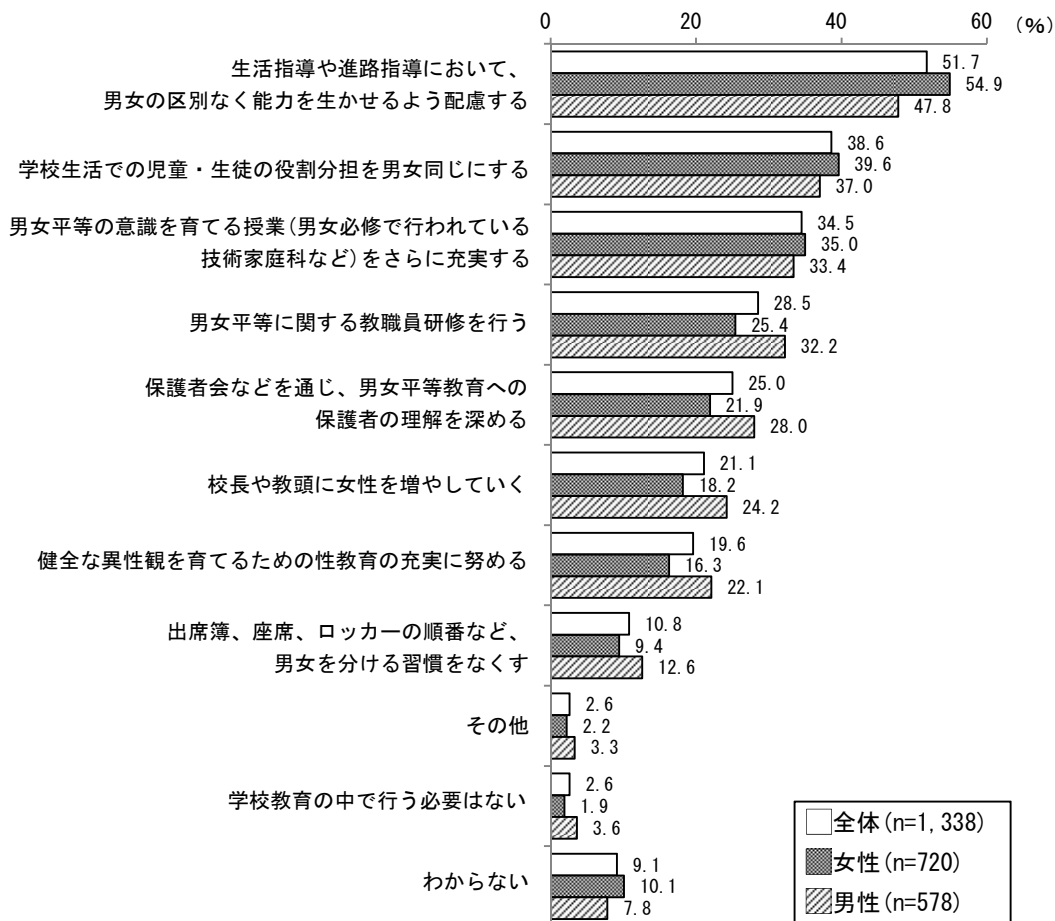


7. 男女平等教育について

(1) 学校教育において男女平等を推進していくために必要なこと

問 18 男女平等を推進していくために、学校、特に小・中・高等学校等で行うとよいと思うものはどれですか。(○印はいくつでも)

【図表 18-1 学校教育において男女平等を推進していくために必要なこと】



◆「生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を活かせるよう配慮する」が約5割で最も高い
 学校教育において男女平等を推進していくために必要なことについて、「生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する」が51.7%と最も高く、次いで「学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする」(38.6%)、「男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行なわれている技術家庭科など)をさらに充実する」(34.5%)などの順となっており、上位3項目については、いずれも女性が男性を上回っている。

<性・年齢別>

男女ともに、女性 30 代、男性 20 代を除いて「生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する」が最も高くなっている。女性 30 代、男性 20 代は「学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする」が最も高くなっている。

【図表 18-2 学校教育において男女平等を推進していくために必要なこと（性・年齢別）】

(単位:%)

		1位		2位		3位	
女性	20代	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	50.8	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする		34.4	
				男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する			
	30代	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	39.3	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	37.4	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	32.7
	40代	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	46.4	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする		35.2	
				男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する			
50代	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	61.8	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	45.6	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	37.5	
60歳以上	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	61.7	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	43.4	男女平等に関する教職員研修を行う	32.1	
男性	20代	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする		34.3	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	28.6	
		男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する					
	30代	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	37.3	男女平等に関する教職員研修を行う	31.3	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	29.9
	40代	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	34.6	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	32.1	男女平等に関する教職員研修を行う	29.5
				学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする			
50代	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	47.3	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	36.6	男女平等に関する教職員研修を行う	34.4	
60歳以上	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	56.0	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	42.6	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	35.8	

<地域別 1>

すべての地域で、「生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する」が最も高く、次いで「学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする」、「男女平等の意識を育てる授業（男女必修で行なわれている技術家庭科など）をさらに充実する」の順となっている。

【図表 18-3 学校教育において男女平等を推進していくために必要なこと（地域別 1）】

(単位: %)

	備前県民局管内		備中県民局管内		美作県民局管内	
1位	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	53.1	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	49.2	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	52.5
2位	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	39.1	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	35.9	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	44.4
3位	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	35.8	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	32.4	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	35.2

<地域別 2>

いずれの地域も、「生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する」が最も高く、次いで「学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする」の順となっている。

【図表 18-4 学校教育において男女平等を推進していくために必要なこと（地域別 2）】

(単位: %)

	中山間地域全域指定市町村		それ以外の市町村	
1位	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	57.4	生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する	50.1
2位	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	42.6	学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする	37.5
3位	男女平等に関する教職員研修を行う	33.1	男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する	35.0

＜前回調査との比較＞

H21年調査と比べると、前回に引き続き「生活指導や進路指導において、男女の区別なく能力を生かせるよう配慮する」が最も高く、次いで「学校生活での児童・生徒の役割分担を男女同じにする」、「男女平等の意識を育てる授業(男女必修で行われている技術家庭科など)をさらに充実する」などの順となっている。

【図表 18-5 学校教育において男女平等を推進していくために必要なこと（前回調査との比較）】

